



## 春の味覚を楽しみました！ 第4回大宮地川シロウオ祭り



▲シロウオ漁を体験する児童

新和町の春の味覚を味わう「大宮地川シロウオ祭り」が2月24日、はまぼう群生地駐車場を主会場に開催されました。シロウオで大宮地地区の活性化を図ろうと同地区振興会が主催し今年で4回目。

踊り食いのほか、シロウオとアオサのかき揚げや吸い物などの販売もあり、大勢の来場者でにぎわいました。漁を体験した参加者は、「貴重な体験だった。踊り食いもおいしかった」と話していました。

## 島の魅力でおもてなし 第4回島あじマラソン大会



▲住民に送り出され元気にスタートした参加者

2月23日、御所浦地区コミュニティセンター発着の「島あじマラソン大会」が開かれ130人が参加しました。同大会実行委員会が、島の人から・景色・食材などの魅力を味わってもらおうと、ハーフマラソンと宿泊をセットにして開催。給水所では「御所浦レモン」や「鯛の吸い物」などの特産物を提供。交流会では海産物をはじめとした豪華料理などでおもてなし。参加者は、「最高の大会です。来年も必ず参加します！」と話していました。

## 平成30年度受賞者 天草市表彰

- 表彰は次の4種類
- ◇自治功労表彰：議員や行政委員で8年以上貢献した人や団体
- ◇社会功労表彰：市の振興や発展に10年以上貢献した人や団体
- ◇善行表彰：人命救助など他の模範となる人や団体
- ◇特別表彰：教育、学術、文化、スポーツなどで功績が特に著しい人や団体



◇社会功労表彰  
牛深警察署防犯連絡協議会  
魚貫支部長 野口勝男さん

平成元年から現在まで牛深警察署防犯連絡協議会魚貫支部長を務める。住民と警察とのパイプ役として地域の防犯に貢献。



◇社会功労表彰  
天草地区交通安全協会  
会長 濱徹雄さん

平成16年から30年まで14年にわたって天草地区交通安全協会会長を務める。交通安全啓発イベントの実施など地域の交通安全に貢献。



◇特別表彰  
松本華英さん(本渡中)

「第38回全国中学生人権作文コンテスト中央大会」で内閣総理大臣賞に次ぐ法務大臣賞を受賞。題名は、「弟が教えてくれたこと」。



◇善行表彰  
山本千津美さん(牛深町)

平成30年9月、久玉町の水路で小学生2人が溺れていたところを偶然通りかかった山本さんが救助したのも。



◇社会功労表彰  
（公社）天草市シルバー人材センター  
理事長 永野 幸信さん

平成15年6月から本渡市シルバー人材センター理事長に就任。天草市誕生後は統合したセンターの初代理事長として現在に至る。



▶まといを振り防火を呼びかける園児

## 戸締り用心、火の用心！ 幼年消防クラブ防火パレード

3月5日、倉岳保育園と荅陽幼稚園の幼年消防クラブ員53人が棚底地区で防火パレードを行いました。春季全国火災予防運動に伴い実施したもので、まといを振って拍子木を打ち鳴らしながら、「戸締り用心、火の用心」と元気に声で火災予防を呼びかけました。

市消防団倉岳方面隊小谷隊長から、「帰ってから家族にも火の用心を呼びかけてください」とのお願いに「はい！」と返事をしていました。

## 西海岸に春の訪れ告げる 第28回あったか天草椿まつり



▲椿娘から来場者へ椿がモチーフの風車をプレゼント  
天草西海岸に春の訪れを告げる「あったか天草椿まつり」が3月3日、西平椿公園であり1,000人の来場者でにぎわいました。同まつり実行委員会が、2万本のやぶ椿を核に地域おこしにつなげようと毎年開催しているもの。スケッチ大会やスタンプラリー、同公園内にある「天草のラピュタ」として話題のアコウの木も人気で、写真を撮るなどして春の西海岸を楽しんでいました。

## 天草島内の高校の取り組みに注目！ 天草地区高校魅力発信フェス



▲天草高校生が試作したバーチャル避難訓練

2月24日、天草市民センターで「天草地区高校魅力発信フェス」が行われました。島内の7つの高校が特色ある取り組みを紹介しようとして昨年引き続き開催したもので、進学を控える中学生などに高校生自らが研究成果や部活動、各種行事などの魅力を紹介しました。

高校の先生も、「天草の企業は研究にも協力的で、さまざまな取り組みができています」と高校をアピールしていました。

## あなたに合った働き方を提供 テレワークセンターオープン



▲テープカットにはくまモンも！

3月1日、本渡中央銀天街の並びにテレワークセンター「あまスタファロール」が開所しました。テレワークとは情報通信技術を活用した場所や時間にとられない働き方のこと。テレワークセンターに登録すると個人のスキルや生活スタイルに合った仕事を見つけることができ、子育てや介護をする人も自分に合った働き方ができます。

100人の登録者を目指して始動した同センターの今後注目です。



## 宮地岳のかかしもスクリーンデビュー 天草が舞台の映画「のさりの島」



▲俳優の柄本明さんが参加した宮地岳町での撮影シーン

本市出身で京都造形芸術大学副学長の小山薫堂さんがプロデューサーを務める天草が舞台の映画「のさりの島」。その撮影が2月24日から3月15日まで行われました。監督は同大学映画学科長の山本起也<sup>たつや</sup>さんと、プロのスタッフに加え学生も制作に携わっています。本渡中央商店街や宮地岳町のかかし、イルカウォッチングに崎津集落の風景のほか住民も登場。一般公開は来年夏の予定で、海外の映画祭にも出品されます。

## もしもの備えできてますか 有明町災害ボランティア養成研修会



▲小さな袋に米を入れ、炊き出しを体験

3月3日、有明町の島子地区コミュニティセンターで災害ボランティア養成研修会があり地区住民40人が参加しました。社協有明支所が災害時の住民相互の助け合い精神の普及を目的に開催したものです。

炊飯器ではなくビニール袋を使った炊き出し訓練や日赤職員による災害に対する心構えや自助共助の大切さについて講話を聞いた参加者は、「改めて日ごろの訓練の大切さを実感しました」と話していました。

## 河浦マップをグッズ展開 あまくさ河浦 歴史と文化探索マップ



▲完成したグッズに笑顔を見せる関係者

河浦まちづくり協議会は、河浦町を紹介するパンフレット「あまくさ河浦 歴史と文化探索マップ」のデザインでバンダナやのれんを製作し販売を始めました。町の名所や魅力がいっぱい詰まったマップを生活の中で目にしてほしいと作成したもので、崎津地区のお土産店などで販売しています。

同協議会の本多会長は、「良かとんできたけん使ってみなっせ」と勧めていました。

## 旬のキビナゴ召し上がれ！ キビナゴ漁が最盛期



▲水揚げされたキビナゴ

キビナゴ漁が最盛期を迎えている牛深。2月18日には、天草漁港牛深総合支所へ1,552kgのキビナゴが水揚げされ、「今日は大漁ばい！」と漁師たちは笑顔を見せていました。

冬から春が旬のキビナゴは、この時期脂がのっていて甘みがあります。手で開いて刺身で頂くもよし、串に刺して焼く“ぶす焼き”や吸い物など料理の種類もさまざま。旬のキビナゴ、ぜひご賞味あれ。

## 地域の歴史を訪ね歩く 御領史跡探訪



▲ガイドから説明を受ける参加者

2月17日、五和町で「御領史跡探訪」が開催され70人が参加しました。御領まちづくり振興会が健康づくりと地区の歴史や文化に親しんでほしいと毎年コースを変えて実施しているもので、今年は御領地区コミュニティセンター発着の6kmコース。

ガイドの説明を聞きながらキリシタン墓碑群の“ペーが墓”など12カ所の史跡を訪ね歩いた参加者は、「地元でも知らないことばかりで勉強になった」と話していました。

## 高級ピアノで楽しく演奏 みんな楽しく♪ピアノの日



▲グランドピアノで演奏する児童

3月10日、天草市民センターでコンサート用のグランドピアノを弾く「みんな楽しく♪ピアノの日」が行われました。同センターにある高級ピアノ「スタインウェイ」をより多くの人に楽しんでもらおうと昨年に続き同センターが企画したものです。

園児から一般までの85人が、ステージ中央に置かれたピアノで演奏。小学2年生の大塚舞乃さんは、「恥ずかしかったけど、去年よりうまく弾けた」と笑顔を見せていました。

## 天草の海産物、どんこんうまっ！ 天草漁協感謝祭



▲賑わいを見せた100円のイワシ詰め放題

2月24日、本渡卸売魚市場で天草漁協感謝祭が開かれ市内外から約5,000人が訪れました。日ごろの感謝を魚で恩返ししようと天草漁協が初めて開催したものです。

ヒオウギガイやアワビなどの海鮮バーベキューにブリの解体ショー、模擬セリも行われ、天草の魚を求め各所にギョ〜列ができていました。詰め放題の参加者は、「いつもは1尾100円だけんお買い得」と話し、袋いっぱいイワシを詰め込んでいました。

## 園児が茶会でおもてなし 和貴保育園作法茶会



▲お茶をたてる園児

3月2日、栖本町の和貴保育園で作法茶会が開催されました。茶道を通じて礼儀作法を身につけてほしいと同園が毎年開催しているもの。1月から指導を受けてきた年長児19人は緊張した表情を見せながらも招待した福祉施設入所者や保護者にお点前を披露。

「家でもごっこ遊びで練習していました。子どもの吸収力はすごいですね」と保護者もわが子の成長に目を細めていました。